

iU 情報経営イノベーション専門職大学 プラス・セキュリティラボの皆様が赤坂アリーナを見学

～実践型トレーニングや CTF を通してサイバーセキュリティの現場を実体験～

情報経営イノベーション専門職大学（以下 iU）平山敏弘教授率いるプラス：セキュリティラボの学生 11 名、職員 2 名の皆様に株式会社 VLC セキュリティアリーナのトレーニング施設、赤坂アリーナを見学いただきました。



iU は、実務直結型で ICT・ビジネス・グローバルな視点について学び、新しい時代を創る人材を育成することを目的とした大学です。

また、平山教授は情報セキュリティ人材育成に関連した、経済産業省・文部科学省・IPA などの各種委員会の委員を歴任されており、2013 年には、(ISC)2 よりアジアパシフィック地域でセキュリティの発展に貢献した一人として情報セキュリティ・リーダーシップ・アチーブメント (ISLA)・アジアンアワードを受賞されるなど、サイバーセキュリティ人材育成に多大な貢献をされてきました。

平山教授のラボではビジネス視点とセキュリティ・ICT の実践的知識を融合した教育を行っており、今回はその一環として赤坂アリーナの見学にお越しになりました。

今回の見学、前半では会社や事業についての説明に始まり、サイバーセキュリティの動向、若手エンジニアからサイバーセキュリティ業界におけるキャリアの話、エンジニアとして大切にしている思考力などの話がありました。学生の皆様は若手エンジニアと積極的に名刺交換されていたのが印象的でした。

後半はサイバーセキュリティトレーニングの体験として、IT だけでなく、OT のトレーニングも体験していただきました。具体的には攻撃メールの発見方法と OT セキュリティの実演。最後は CTF として、LLM に対する攻撃シナリオを用いたチャレンジを行っていただきました。

学生の皆様からの印象的なご質問として

「なぜサイバー攻撃がこんなに増えているのでしょうか？」

に対し

講師からの回答は

「悪意のある人々にとってお金を稼ぐ上でリスクが小さくリターンが大きい手段となってしまう」

という話がありました。



このような背景からも、サイバーセキュリティの重要性は今後も増していくものと考えられます。いますでにサイバーセキュリティ人材の不足が叫ばれ続けていますが、弊社は今後も、「Go Beyond Japan Cyber Security」のミッションのもと、今回のような取り組みを継続し将来のサイバーセキュリティ人材の育成に努めてまいります。